

令和7年度第3回米原市条例推進委員会 会議録（要点筆記）

会 議 名	令和7年度第3回米原市条例推進委員会
開 催 日 時	令和7年8月7日（木）午後7時～午後9時15分
開 催 場 所	米原市役所本庁舎 会議室3-C
出席者および欠席者	出席者(順不同・敬称略) 委 員：大橋松行会長、上田洋平副会長、植田淳平委員、北澤あさこ委員、 清水元幾委員、福永ひろみ委員、松居悟委員、山田輝子委員 (欠席：岡田友美委員、草野丈太委員、高橋滝治郎委員、法山照人委員) 米原市：川瀬政策推進部長 政策推進部政策推進課：村口課長、萬木補佐、田野主幹、鈴木主任 (株)サンワコン：藤原、長谷川、村田、高井
議 題	(1) アンケート調査報告 1) 第3次米原市総合計画策定に向けたアンケート【集計結果】 ・18歳以上市民向け（資料1-1） ・小学生向け（資料1-2） ・中学生向け（資料1-3） ・高校生相当向け（資料1-4） (2) 人口の現状と将来見通しについて（資料2）
結 論	(1) アンケート調査報告 1) 第3次米原市総合計画策定に向けたアンケート【集計結果】 ・引き続き、アンケート結果のクロス集計と分析を進める。 (2) 米原市の現状と今後の見通しについて ・引き続き、米原市のまちづくりの課題の整理および米原市の人口の見通しについて、分析を進める。
審 議 経 過	1 会長あいさつ 2 アンケート調査報告【集計結果】 1) 第3次米原市総合計画策定に向けたアンケート【集計結果】（資料1-1～1-4） ・全てのアンケート調査の集計が終わり、その結果を報告していただいたと思うが、貴重なデータなので、これから詳しく分析や考察をしていく予定なのか。 ・それぞれのアンケートや設問について、仮説がたくさんある状態なので、様々な集計・分析を実施する。庁内の会議体であるみらい戦略室でも検討し、クロス集計を行っているところである。徹底的にデータを分析し、計画策定の根拠にしたいと考えている。 ・中高生の調査結果で普段よく利用する場所に市役所が上位となっている点が特徴的とあげられていたが、それ以外で、他の自治体と比較して特徴的な部分はある

事務局	<p>のか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 例えばだが、一般市民向けアンケートの5ページ目で住み心地の良さについて、「住みやすい」と「どちらかといえば住みやすい」を合わせて72.8%となっているが、この数値は他の自治体と比較して決して高い訳ではない。理由としては、「どちらともいえない」が約2割を占めており、これが他の自治体より多いことがあげられる。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 分析の一つとして、米原市内の結果だけではなく、他の自治体で策定されている総合計画についてのアンケートの結果を比較した分析や情報をいただければありがたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> 21ページで地域別にクロス集計をされているが、重要度が高いにも関わらず、満足度が低い傾向がみられる地域は、柏原小学校区、大原小学校区、伊吹小学校区、米原小学校区の4つである。一方、息長小学校区は、全ての項目で満足度が高くなっている。その要因を分析できれば、将来展望として何かヒントが得られるかもしれないが、どのように考えておられるのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ご指摘いただいとおり、息長小学校区は特徴的な回答結果となっている。地域別の回答割合で6.9%の方に回答していただくため、少数の偏った回答結果になっている訳ではない。先ほどのお話にもあったが、クロス集計として、地域別で息長学区に焦点をあてて、Well-being指標に関する設問を分析すれば、違いが見えてくるのではないかと思っている。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ご検討いただければと思う。
	<h3>3 米原市の現状と今後の見通しについて（資料2）</h3>
委員	<ul style="list-style-type: none"> この人口推計は、どのようにして行われているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 男女別および5歳階級別の人口と過去数年間の移動の状況を考慮して行っている。国の方で過去のトレンドに基づいた仮定値を算出しており、それを計算式にあてはめて機械的に算出している。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 最新は2020年（令和2年）を基にしたものと認識しているが、10年前に行われた人口推計における予測値と2020年（令和2年）の実績値を比較してどうなっているのか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> 全体としては、予測を上回る勢いで人口減少が進んでいる状況である。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 米原小学校区が増加している理由は何か。
副会長	<ul style="list-style-type: none"> 宅地開発が進んでいることが影響していると考えている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 5年刻みで人口をみると、2006年（平成18年）から2011年（平成23年）は減少しているが、2011年（平成23年）から2016年（平成28年）は大幅に増加している。2016年（平成28年）から2021年（令和3年）にかけては増加しているが、増加傾向は少し落ち着きつつある。これは、米原駅東口周辺で土地区画整理事業によって一定の時期に大量の宅地が供給されたことが背景としてあり、それが人口推計

委員	<p>の結果に反映されていると考えている。</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後も米原駅周辺で同じように宅地化が進むかどうかについては、現状の土地利用規制を考慮すると、厳しいところがある。そのため、この地域別の推計結果のように人口が増加するのは難しいと考えている。 米原市内で地域を跨ぐ住み替えの状況や市外からの移住者がどの地域に多く転入しているのかについては把握しているのか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> 具体的に根拠となるデータは把握していないが、米原市内での一定数の地域間移動はあると思う。米原地域については、先ほどの土地区画整理事業がなければ減少していたと考えている。 <p>・意見交換（3つの議題(テーブル)をテーマにワールドカフェ方式で意見交換)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テーブル1：防災・福祉、子育て支援・教育 ・テーブル2：産業経済、都市基盤 ・テーブル3：環境、都市経営
事務局	<p>4 その他</p> <p>1) 今後の会議開催日程について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次回の会議は、9/18(木)の午後7時から午後9時までの2時間を予定しており、会場は3-DE会議室である。
事務局	<p>2) キックオフ講演会・市民ワークショップについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チラシをお配りしているように、キックオフ講演会・市民ワークショップを8月30日に開催する。午後1時から4時に実施する。 ・講師として依頼しているissue+designの森氏は、開発学の分野で高い評価のあるサセックス大学を卒業されており、米原高校の卒業生でもある。
	<p>5 閉会</p>
会議の公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 傍聴者：0人 <input type="checkbox"/> 一部公開 <input type="checkbox"/> 非公開 一部公開または非公開とした理由 ()
会議録の開示・非開示の別	<input checked="" type="checkbox"/> 開示 <input type="checkbox"/> 一部開示(根拠法令等：) <input type="checkbox"/> 非開示(根拠法令等：)
全部記録の有無	会議の全部記録 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 録音テープ記録 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
担当課	政策推進部 政策推進課